

2013年8月9日
日本銀行富山事務所

富山県金融経済クォーターリー (2013年夏)

【概況】

富山県の景気は、持ち直している。

最終需要をみると、個人消費は持ち直しの動きがみられる。住宅投資は着実に持ち直している。設備投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は増加傾向を維持している。

製造業の生産動向をみると、緩やかに持ち直している。業種別にみると、化学は医薬品を中心に高水準の生産を続けている。金属製品は持ち直しており、電気機械は緩やかに持ち直している。一般機械、鉄鋼、非鉄金属は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得は持ち直している。

この間、物価は前年並みとなっている。

先行きについては、国内需要の底堅さと海外経済の持ち直しを背景に、緩やかに回復していくと考えられる。

金融面では、預金は法人、個人を中心に前年を上回っている。貸出は地方公共団体向けを中心に前年を上回っている。

【 全体判断 】(矢印は前回との変化、以下同じ)

< 参考 >

今回 (2013/ 8 月)	変化
持ち直している	

前回 (2013/ 5 月)
持ち直しの動きがみられる

【 実体経済・物価 】

	今回判断	変化	関連統計等の動き
個人消費	持ち直しの動きがみられる		百貨店・スーパーの売上高は、高額品の販売が堅調に推移したことに加えて、5月中旬以降の気温上昇により初夏物衣料品にも動意が窺われ、緩やかに持ち直している。家電販売も、テレビに下げ止まり感が窺われる中で、省エネ性能の高い白物家電が堅調となっており、持ち直しの動きがみられる。 旅行取扱は、中国向けは減少しているものの、全体では堅調を維持している。温泉地宿泊もイベントの奏功などにより総じて前年を上回っている。 この間、乗用車販売は、新車投入効果に一服感がみられ、横ばいで推移している。
住宅投資	着実に持ち直している		新設住宅着工戸数(4-6月期)は、消費税率引き上げを見据えた動きなどから主力の持家、貸家、分譲のいずれも前年を上回っている。リフォーム需要は引き続き旺盛である。
設備投資	横ばい圏内の動きとなっている		6月短観で2013年度の設備投資計画をみると、全産業ベースで、持ち直し局面にあった2012年度とほぼ同水準となっている。非製造業では、大型投資の反動減から前年を下回っているものの、製造業では、紙・パルプ、生産用機械、電気機械などを中心に前年を上回っている。
公共投資	増加傾向を維持している		公共工事請負額(4-6月期)をみると、北陸新幹線関連工事は前年を下回っているものの、24年度補正予算の執行が進む中で県・市町村からの発注が増加しており、全体では前年を上回っている。
生産	緩やかに持ち直している		医薬品を中心とする化学は高水準の生産を続けている。金属製品は建材向けの受注増により持ち直している。電気機械は、自動車・情報関連端末向け電子部品の受注増から緩やかに持ち直している。一般機械、鉄鋼、非鉄金属は横ばい圏内の動きとなっている。
雇用・所得	持ち直している		雇用情勢をみると、有効求人倍率は上昇している。雇用者所得は、常用雇用指数が前年を下回っている一方、一人当たり名目賃金指数は前年を上回っている。 製造業の新規求人数、所定外労働時間は依然として前年を下回っているものの、所定外労働時間のマイナス幅は縮小傾向にある。
物価	前年並みとなっている		消費者物価(富山市、除く生鮮食品)は、教養娯楽、家具・家事用品などは弱含んでいるものの、光熱水道、交通通信などが強含んでおり、前年比プラスに転化した。

【金融】

	今回判断	関連統計等の動き
預 金	前年を上回っている	預金者別にみると、法人、個人を中心に前年を上回っている。
貸 出	前年を上回っている	貸出先別にみると、個人向け（主に住宅ローン）および地方公共団体向けは前年を上回っている一方、法人向けは前年を下回っている。

以 上

< 本件に関するお問い合わせ先 >
日本銀行富山事務所 電話（076-424-4471）
ホームページアドレス（<http://www3.boj.or.jp/toyama/>）

富山県の主要経済指標 (1)

(個人消費関連)

(単位: 前年比%)

	2011年	2012年	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
百貨店+スーパー売上高	1.2	-3.1	-4.5	-3.5	-4.3	n.a.	-1.3	-4.6	p -3.7	n.a.	n.a.
(既存店) <全国>	-1.8	-0.8	-2.2	-0.7	-1.6	p 0.2	2.5	-2.3	-0.4	p 3.5	n.a.
同 (全店)	1.2	-1.8	-3.4	0.5	-0.6	n.a.	2.1	-0.9	p 1.1	n.a.	n.a.
乗用車新車登録台数(含む軽)	-18.4	31.9	19.1	-0.3	-6.2	-11.1	-8.0	r -1.5	-11.7	-17.3	p -11.5
<全国>	-16.3	29.7	16.4	-2.8	-9.2	-7.5	-11.0	0.7	-8.7	-12.5	p -9.7
同 (除軽)	-21.8	27.3	9.5	-3.7	-14.3	-12.3	-14.9	-4.2	-7.6	-21.0	-17.7
<全国>	-18.5	26.3	10.0	-6.1	-14.9	-10.0	-16.7	0.3	-8.9	-17.5	-15.5
温泉宿泊客数 (注1)	-9.2	3.3	-0.7	6.5	12.3	n.a.	20.4	6.6	-1.7	n.a.	n.a.

(住宅投資関連)

(単位: 前年比%)

	2011年	2012年	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
新設住宅着工戸数	5.1	-8.3	-14.7	1.2	26.2	29.3	44.2	34.7	-8.3	73.0	n.a.
<全国>	2.6	5.8	-1.1	15.0	5.1	11.8	7.3	5.8	14.5	15.3	n.a.
持家 58.3	3.2	-13.3	-24.3	-14.2	43.5	19.9	40.1	26.7	0.3	37.1	n.a.
貸家 37.0	-0.4	13.5	13.9	34.0	-13.2	47.7	20.0	48.4	-51.6	205.1	n.a.
分譲 4.6	33.0	-38.4	37.3	-30.4	68.8	73.9	75.0	77.8	104.5	26.7	n.a.

(設備投資関連)

(単位: 前年比%)

	2009年度実績	2010年度実績	2011年度実績	2012年度実績		2013年度計画	
				前回調査	2012年度実績	前回調査	2013年度計画
設備投資額 (注2) (全産業)	-15.4	-0.1	-0.4	21.4	17.4	-3.8	-1.1
<全国>	-19.4	-1.9	0.0	5.2	6.0	2.0	-3.9

(単位: 前年比%)

	2011年	2012年	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
建築着工床面積 (注3)	-21.3	34.9	33.2	52.2	63.8	-37.3	78.6	-19.3	-77.9	-11.3	n.a.
<全国>	6.1	6.2	8.3	14.6	16.7	15.5	27.9	25.9	14.3	7.3	n.a.

(公共投資関連)

(単位: 前年比%)

	2011年度	2012年度	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
公共工事請負額 (注4)	-21.3	3.1	7.3	10.9	-17.9	10.0	-21.7	-9.8	34.8	-8.1	103.0
<全国>	-0.5	10.3	13.3	17.7	-6.0	25.2	-11.7	28.6	24.8	21.7	n.a.
国 15.4	6.5	-2.4	72.0	-48.7	2.7	96.9	-8.2	4.5	146.3	65.2	187.3
県 23.2	-7.4	4.3	-16.5	20.1	28.2	21.3	16.4	48.3	22.2	-0.6	92.7
市町村 32.3	-21.7	37.8	30.5	63.7	79.0	34.0	240.9	15.8	70.0	18.5	87.0

富山県の主要経済指標(2)

(生産関連)

(単位: 季調済は前月(期)比%, 原指数は前年比%)

	2011年	2012年	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
鉱工業生産 ^(注5) (季調済指数)	93.8	89.3	87.7	86.9	90.2	n.a.	95.7	90.2	90.3	n.a.	n.a.
<全国>	r 97.2	r 97.8	r 95.9	r 94.1	r 94.7	p 96.0	r 95.0	95.9	97.7	p 94.5	n.a.
(季調済前月(期)比)	7.1	-4.8	-2.6	-0.9	3.8	n.a.	3.8	-5.7	0.1	n.a.	n.a.
<全国>	r -2.8	r 0.6	r -3.2	-1.9	r 0.6	p 1.4	r 0.1	0.9	1.9	p -3.3	n.a.
電気機械 21.1	-35.1	-5.6	-6.1	6.5	4.0	n.a.	10.3	-2.6	-6.0	n.a.	n.a.
化学 20.3	34.3	0.0	4.0	-4.3	1.1	n.a.	8.8	-5.7	-2.9	n.a.	n.a.
一般機械 12.3	23.5	-23.5	0.5	-7.6	0.6	n.a.	9.7	-5.8	-5.6	n.a.	n.a.
金属製品 11.3	2.4	-0.5	-4.2	4.9	1.0	n.a.	1.8	-2.8	3.8	n.a.	n.a.
鉱工業生産 (原指数)	7.1	-4.8	-5.6	-3.8	-4.1	n.a.	-1.4	3.0	-0.6	n.a.	n.a.
<全国>	r -2.8	r 0.6	r -3.9	-5.9	-7.9	p -3.1	r -7.2	-3.4	-1.1	p -4.8	n.a.

(雇用・所得関連)

(単位: 前年比%, 有効求人倍率は季調済倍)

	2011年	2012年	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
有効求人倍率 ^(注6)	0.87	0.98	0.98	0.99	1.01	1.11	1.03	1.09	1.12	1.14	n.a.
<全国>	0.65	0.80	0.81	0.82	0.85	0.90	0.86	0.89	0.90	0.92	n.a.
新規求人数	12.5	6.2	0.8	8.5	3.8	8.2	1.0	18.9	6.1	0.9	n.a.
<全国>	14.7	12.5	9.5	9.4	5.9	6.9	3.6	10.5	6.5	3.8	n.a.
常用雇用指数 ^(注7) (a)	0.3	-0.3	0.2	0.0	-1.2	n.a.	-1.2	-1.6	-1.7	n.a.	n.a.
<全国>	0.7	0.7	0.6	0.7	0.5	p 0.6	r 0.5	0.6	0.7	p 0.7	n.a.
一人当り名目賃金指数 ^(注7) (b)	0.1	0.8	-0.5	0.7	-0.5	n.a.	0.1	0.6	3.9	n.a.	n.a.
<全国>	-0.2	-0.7	-0.7	-1.1	r -0.6	p 0.0	r -0.9	0.0	-0.1	p 0.1	n.a.
雇用者所得 ^(注8) (a) × (b)	0.3	0.6	-0.4	0.7	-1.6	n.a.	-1.1	-1.0	2.2	n.a.	n.a.
<全国>	0.4	0.1	-0.1	-0.5	r 0.0	p 0.7	r -0.4	0.6	0.6	p 0.8	n.a.

(物価)

(単位: 前年比%)

	2011年	2012年	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
消費者物価指数(除(生鮮食品)) ^(注9)	-0.4	-0.2	-0.3	-0.1	-0.5	-0.3	-1.1	-0.5	-0.5	0.1	n.a.
<全国>	-0.3	-0.1	-0.2	-0.1	-0.3	0.0	-0.5	-0.4	0.0	0.4	n.a.

(倒産)

(単位: 前年比%, 倒産件数は件)

	2011年度	2012年度	2012年 7-9月	10-12月	2013年 1-3月	4-6月	2013年 3月	4月	5月	6月	7月
倒産件数 ^(注10) (件)	93	103	21	26	33	27	12	5	6	16	14
<全国>	12,707	11,719	2,924	2,889	2,779	2,841	929	899	1,045	897	1,025
同	-7.9	10.7	-4.5	85.7	50.0	17.3	9.0	-37.5	-40.0	220.0	133.3
<全国>	-2.7	-7.7	-5.9	-6.8	-12.7	-9.1	-19.9	-10.4	-8.9	-8.0	0.0
負債総額	30.1	93.2	42.6	192.1	33.8	36.9	-20.3	22.4	-82.1	364.4	335.6
<全国>	-15.5	-22.9	-9.1	1.6	-57.7	79.3	-52.3	199.6	-38.6	111.2	-72.4

富 山 県 の 金 融 指 標

(預金<未残>)^(注11)

(単位:前年比%)

	2012年 3月	2013年 3月	2012年 9月	12月	2013年 3月	6月	2013年 2月	3月	4月	5月	6月
実質預金 (富山県)	2.3	3.1	4.0	2.6	3.1	4.6	3.2	3.1	2.6	4.3	4.6
同 (全国)	2.2	3.3	2.6	2.4	3.3	4.3	2.9	3.3	3.8	4.1	4.3

(貸出金<未残>)^(注12)

(単位:前年比%)

	2012年 3月	2013年 3月	2012年 9月	12月	2013年 3月	6月	2013年 2月	3月	4月	5月	6月
貸出金 (富山県)	2.4	2.2	2.4	2.0	2.2	4.7	1.8	2.2	2.2	5.5	4.7
同 (全国)	0.9	2.2	1.5	1.9	2.2	2.5	2.3	2.2	2.3	2.7	2.5

(注)

1. 温泉宿泊客数は、宇奈月温泉のもの。
2. 設備投資額は、ソフトウェア投資額を除くベース。富山県は、石油製品、電気・ガスを除くベース。2010年度から、リース会計対応ベース（2008年4月1日以降開始される事業年度から適用された「リース取引に関する会計基準」＜企業会計基準第13号＞および「リース取引に関する会計基準の適用指針」＜企業会計基準適用指針第16号＞に対応した設備投資関連指標）。このため、2009年度以前（リース会計対応前ベース）とは計数の不連続が発生。
3. 建築着工床面積は、非居住用の計数。
4. 公共工事請負額は、直近月の「公共工事前払金保証統計」が未公表の場合、東日本建設業保証㈱における同請負額の前年比を参考値として表示（この場合、斜字体で表示）。
5. 鉱工業生産の季調済の「年」計数は原指数の変化率。全国は2010年基準に改訂。富山県は2005年基準。
6. 有効求人倍率の「年」の計数は原計数。
7. 常用雇用指数、一人当り名目賃金指数は、事業所規模5人以上。2010年基準。
8. 雇用者所得は、常用雇用指数、一人当り名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出。事業所規模5人以上。2010年基準。
9. 消費者物価指数は、2011年1月より2010年基準。
10. 倒産は、負債総額10百万円以上。
11. 実質預金（富山県、全国）
 - ・富山県は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）
 - ・銀行勘定（富山県内店舗ベース）を集計。ただし、オフショア勘定を除く。
 - ・実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
 - ・全国は、日本銀行「都道府県別預金／貸出金」（本行ホームページ掲載）の全国計の値。詳しくは「都道府県別預金／貸出金」の注釈（<http://www.boj.or.jp/statistics/outline/note/notest33.htm/#p05>）をご参照ください。
12. 貸出金（富山県、全国）
 - ・富山県は、富山県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）
 - ・銀行勘定（富山県内店舗ベース）を集計。ただし、オフショア勘定を除く。
 - ・中央政府向け貸出を除く。
 - ・全国は、日本銀行「都道府県別預金／貸出金」（本行ホームページ掲載）の全国計の値。詳しくは「都道府県別預金／貸出金」の注釈（<http://www.boj.or.jp/statistics/outline/note/notest33.htm/#p05>）をご参照ください。
13. は、各項目の直近年（年度）および基準年の構成比。
14. p速報値、rは訂正・改訂値を示す。

(資料)

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局「北陸地域の大型小売店販売概況」
経済産業省「商業販売統計」、「鉱工業生産指数」
富山県自動車販売店協会「車種別ナンバー別新車登録台数」
軽自動車検査協会富山事務所「検査対象軽自動車保有車両移動月報」
日本自動車販売協会連合会「新車販売台数」
全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」
北陸観光協会「主要温泉地宿泊状況」
国土交通省「住宅着工統計」、「建築物着工統計」
日本銀行金沢支店「北陸短観（北陸3県集計データ）」
日本銀行「全国企業短期経済観測調査」
北海道建設業信用保証株式会社・東日本建設業保証株式会社・西日本建設業保証株式会社
「公共工事前払金保証統計」
富山県「富山県鉱工業生産の動き」、「毎月勤労統計」、「消費者物価指数」
富山労働局「富山県の雇用失業情勢」
厚生労働省「職業安定業務統計」、「毎月勤労統計」
総務省「消費者物価指数」
東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」
東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」
日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」

参考

短観結果(2013年6月調査) < 富山県 >

1. 業況判断D.I.

(%ポイント)

	3月調査	6月調査	
	最近	最近	先行き
全産業	12	1	1
製造業	13	4	2
非製造業	11	4	1

2. 2012年度事業計画

(前年比%)

	売上高	経常利益	設備投資額
全産業	4.7 (0.4)	19.1 (9.4)	21.4 (3.4)
製造業	6.9 (0.7)	22.2 (8.4)	21.8 (0.9)
非製造業	0.0 (0.3)	9.5 (13.0)	19.9 (14.1)

除く石油製品、電気、ガス。

()内は3月調査比修正率%。

3. 2013年度事業計画

(前年比%)

	売上高	経常利益	設備投資額
全産業	3.7 (1.3)	8.6 (7.9)	3.8 (0.6)
製造業	4.0 (1.0)	9.0 (7.3)	5.3 (3.8)
非製造業	2.8 (1.9)	7.3 (9.8)	37.8 (16.1)

除く石油製品、電気、ガス。

()内は3月調査比修正率%。

(資料)日本銀行金沢支店